

東名古屋病院だより

平成25年10月発行 第55号



塩見岳(長野県)から眺めた富士山

理 念

私たちは、医の倫理を守り、患者さんの気持ちを尊重し、より質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんへの医療内容の説明と患者さんの同意を医療の基本とします。
2. 地域に密着し、心の触れ合いを大切にした医療を提供します。
3. 常に自己研鑽に励み、医療人としての専門的知識・技術の習得に努め、皆様に信頼される安全で最新の医療を提供します。
4. 健全な経営を維持して療養環境の整備に努め、安心して快適に療養できる病院を目指します。

目 次

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 2 P : 巻頭言 | 8 P : 「第4回納涼健康まつり」を開催して |
| 3 P : 乳腺外科の開設に際して | 10 P : 高校生1日看護体験 |
| 6 P : 更年期障害とホルモン補充療法(HRT) | 11 P : めくもりサポート館 平成25年12月オープン |
| 7 P : 新任医師紹介 | 12 P : 外来案内、外来診察担当医表 |



独立行政法人 国立病院機構
東名古屋病院
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION
HIGASHI NAGOYA NATIONAL HOSPITAL

〒465-8620
名古屋市名東区梅森坂5-101
TEL 052-801-1151
FAX 052-801-1160
ホームページアドレス
<http://www.hosp.go.jp/~tomei/>

東名古屋病院に赴任して



看護部長 服部 みほ

4月に浜松市にある天竜病院から転勤してまいりました。当院には看護師長研修で実習をした経験のみで実質的には初めての勤務になります。名古屋人が住みたい町ナンバー1の星ヶ丘や、人口増加が目覚ましい日進市とも隣接しており、将来性のある、わくわくする地に或ることを実感しています。

現在、駐車場に横に「ぬくもりサポート館」を建築中です。神経難病、重症心身障がい児・者、回復期リハビリテーションの3か所の病棟とリハビリテーションの部署がそこに移ります。12月に完成の予定で、今は主に内装について検討しています。廊下の色を決めるのも入院される患者さまの視点に立ち、スタッフの意見を聞きながら進めています。なかなか決まらないこともあり担当者には迷惑をかけていますが、皆がこの建築に参画し、議論する体験が出来上がった時の感激を大きくし、働くモチベーションに繋がると信じています。

さて、私が今目標としていることは大きく2つあります。それは、①質の高い医療・看護の提供、②看護職員の確保です。

患者・家族の方が病院の門を入ったときから、帰られる時まで「嫌な思いをせず」「安心感を持って」過ごしていただけることが望みです。「痒い所に手が届く」と言いますが、看護においては簡単そうで奥が深い言葉です。自分の行っている看護が患者のツボにハマっているのか、本当に満足を得ているのかを常に意識していることが大切です。また、当院の役割である、地域との連携について、より一層質を高めたいと考え

ています。今年度より看護師長が地域連携係長として就任しましたので、きめ細かいところまで連携が広がっていくことを期待しています。

また、当院が主催している地域包括ケア勉強会も4回が終了し、地域の方の熱心さには毎回驚いています。いつも感じるのは地域の方のほうで時代の流れに敏感で、ニーズを捉えて動いているということです。私たちも「井の中の蛙」と言われないように周りを見渡し、動いていきたいと思います。

次に看護師確保については、「苦戦ながらも頑張っている」という感じです。

働く職員のニーズは元より、平成23年6月に厚労省から出された「看護師等の『雇用の質』の向上に関する省内プロジェクトチーム報告書」に基づき、勤務環境の改善に関する取組を進めています。2交代制の病棟は10個中5個病棟になりました。院内保育所の保育時間の拡大も検討中です。当院の看護師は、8割以上が30代までの子育て世代が占めています。ワークライフバランスを考慮し、生涯働き続けられる職場環境を目指したいと思っています。

今後は、本館の建て替えに向けて職員一丸となり、経営改善に努力していくこととなります。名東区に無くてはならない病院というプライドをもち、看護部から熱く発信していきたいと思っています。どうぞ院内でお逢いしたらお声かけください。皆さまの生の声を栄養にして成長していきたいと思っています。今度ともどうぞよろしくお願い致します。

乳腺外科の開設に際して

乳腺外科非常勤医師 遠藤 登喜子
(現：名古屋医療センター放射線科部長)



日本では今、乳がんの罹患と死亡も増加し続けており、愛知県女性のがん罹患の1位を占めています(図1)。乳がんは他のがんに比べて若い年代で罹患する特徴があり、ピークは40歳代後半から50歳代です(図2)。残念ながら、乳がんで亡くなられる方も年齢調整死亡率にすると女性のがんの第1位になってしまいました。この傾向に歯止めをかけるには、現在のところでは、早期発見と適切な治療を行うことが最良の方法です。

当院・国立病院機構東名古屋病院には、本年度、乳腺外科が開設されました。現在は、平成26年

からの本格的な診療を目指し、診断機器を揃え、外来診療のあり方を模索しているところです。

乳腺の診断の基本はマンモグラフィと超音波検査です。今回、当院に設置されたマンモグラフィは、フラットパネル・デジタル装置で、画素サイズが50 μ m(世界で使用されている装置では最小)であることから非常に高精細な画像が作成される装置です。乳がんのマンモグラフィ所見は、腫瘍・石灰化・構築の乱れ・局所的非対称性陰影などが主なもので、これらをよく描出するためには、コントラストが高いことに加え、高精細な性能が求められます。特に、救命可能な乳がんを発見し、診断するためには淡く、小さな石灰化は重要な所見ですが、石灰化はがんのみならず、良性の乳腺症などによっても形成されるため、その形態診断がとても重要なのです。乳がんによって形成される石灰化で診断に役立っているものは100~300 μ m程度の大きさで、その石灰化の形態を、円形・淡く不明瞭・多形・微細線状分枝状などに分類し、分布と併せて診断します(図3)。

図1. 愛知県女性の主な癌の罹患数

愛知県のがん登録(2012年度発行)より
2008年資料



図2. 愛知県女性のおもな癌の年齢階級別罹患数

愛知県のがん登録(2012年度発行)より
2008年資料 人口 10万人対

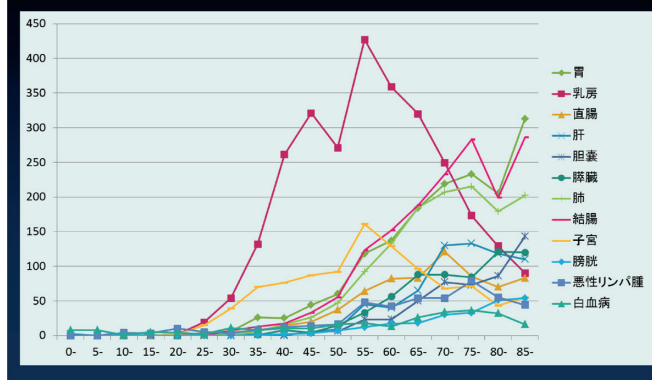
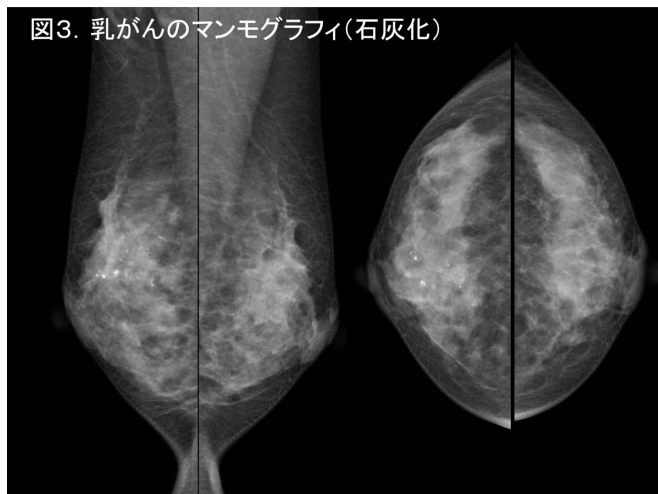


図3. 乳がんのマンモグラフィ(石灰化)



そのため、50 μ m画素サイズのデジタル撮影装置は非常に有力な武器になります。

加えて、今回、最先端の「トモシンセシス」が設置されることになっています。「トモシンセシス」は、従来使用されていたtomography（トモグラフィ 断層装置）にsynthesis（総合・統合・合成）を付けた造語による命名ですが、1mm毎の断層像により乳房の内部構造を描画することができるものです（図4～図7）。名古屋医療セ

ンターにおいて、日本人の乳房に適した撮影条件と画像処理を研究し、開発に協力して実現した装置であり、世界に発信できる日本の技術です。若く充実した乳腺では、病変は乳腺に隠されて見つけにくく、40歳代では発見感度は70%と報告されています。「トモシンセシス」を使うことによってより小さな乳がんが適切に診断されることが期待されています。

図4 トモシンセシスの撮影装置

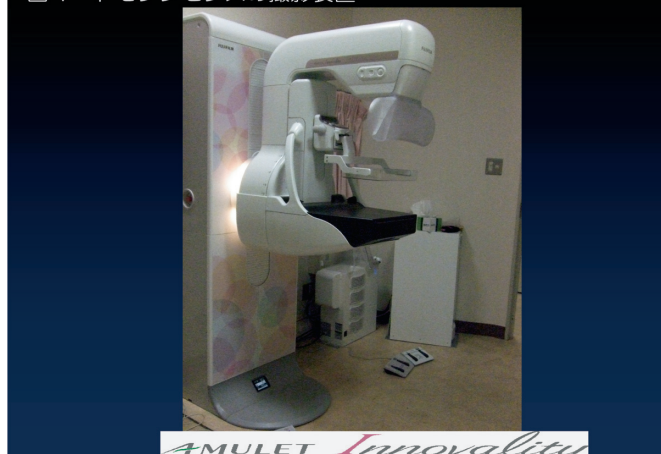


図5 トモシンセシスの原理



図6 スピキュラを伴う小さな腫瘍

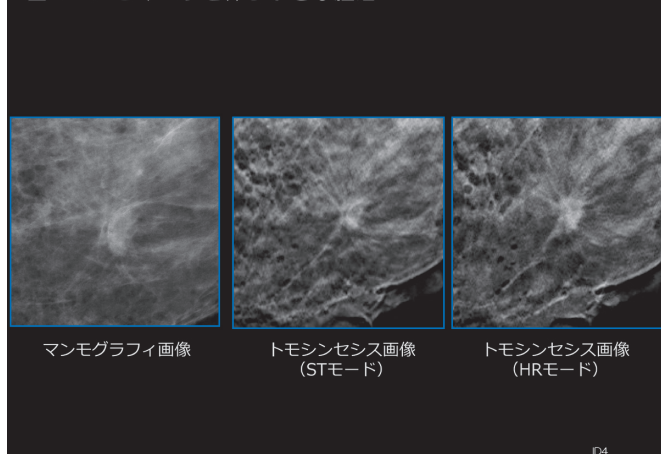
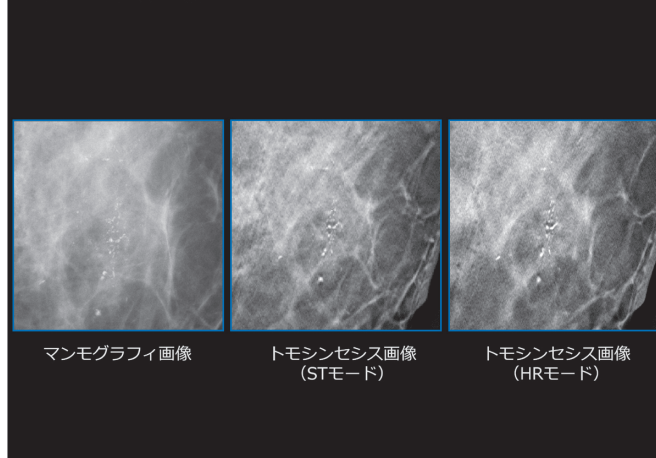
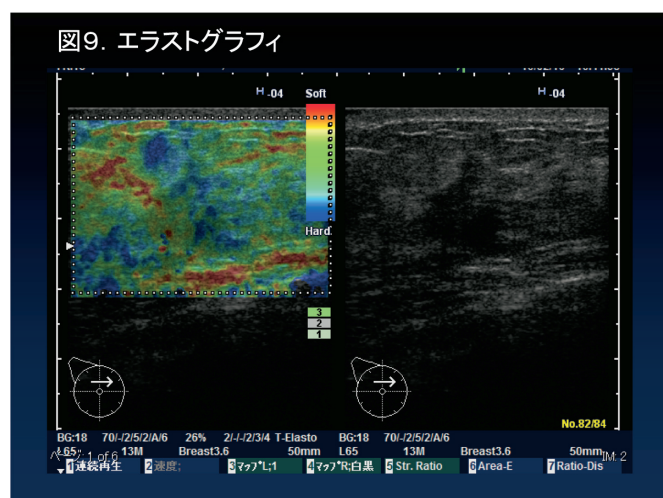
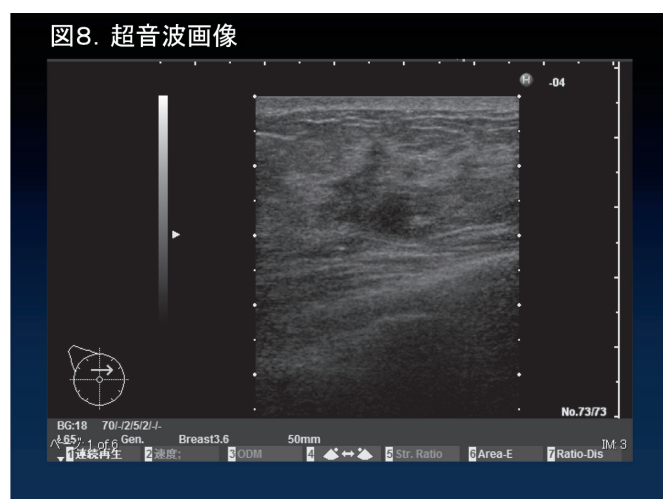


図7 石灰化の例

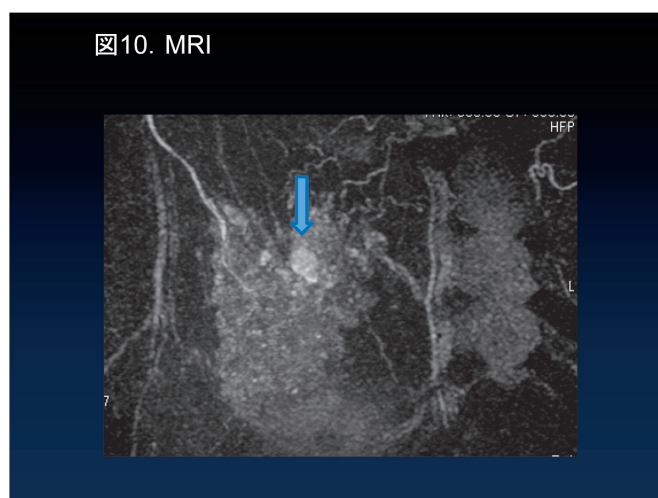


そして、超音波検査は、通常のBモード画像（図8）に加え、組織の硬さ・柔らかさを画像化するエラストグラフィ（図9）や血流を描出する



機能を搭載した装置を用います。乳がんは平均して硬く・細胞増殖のため血流を要求する組織ですから、こうした機能による情報は診断にとって非常に有用な情報を提供してくれるものとなっています。そして、治療が必要な場合には、適切な手術法の選択のために核磁気共鳴画像検査（MRI）が行われます（図10）。

このように、当院が今準備している乳腺の画像診断は先端技術を駆使したものであり、加えて医師・技師・看護師のチームが親切で丁寧な診療を行うことにより、名古屋東部および近郊に在住する女性には、安全・安心な乳腺診療の拠点となるものと確信しています。



敷地内の全面禁煙化と禁煙外来の開始について

当院は、病気の危険因子である喫煙を助長しない立場から、また、患者さんの健康維持・増進を一番に考えなければならない医療機関としまして、本年6月より敷地内全面禁煙の方針を決定した後、3ヵ月間の周知期間を経て、敷地内全面禁煙を平成25年10月1日より実施することといたしました。

つきましては、患者さん並びに面会にこられる方々のご理解ご協力を宜しくお願い致します。また、10月8日より禁煙外来がスタートしました。担当医は、朴血液・腫瘍内科医師の予約制となっています。

トピックス ①

更年期障害とホルモン補充療法（HRT）

薬剤師 山田 英理



① 更年期障害とは

更年期障害の定義は、日本産婦人科学会より「閉経の前後5年間を更年期といい、この期間に現れる多種多様な症状の中で、器質的变化に起因しない症状を更年期症状と呼び、これらの症状の中で日常生活に支障をきたす病態を更年期障害とする」とされています。様々な症状を訴えるのですが、これがあれば更年期と言える特徴的な症状はないとされています(図1)。

【発症要因】

閉経に伴うエストロゲンの急激な減少に、この時期に生じやすい対人関係や家族の問題などの環境要因、生来の性格や生育歴など気質要因なども複雑に絡み合って発症します。

【治療】

薬物療法として、ホルモン補充療法（Hormone

Replacement Therapy：HRT）、漢方薬を用いる漢方療法、選択的セロトニン再取り込み阻害剤（SSRI）やセロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤（SNRI）を中心とした向精神薬による治療法があり、要因を考慮し適切な方法を取り入れる必要があります。また非薬物療法としてカウンセリング、各種心理療法などが施行されています(図2)。

② ホルモン補充療法について

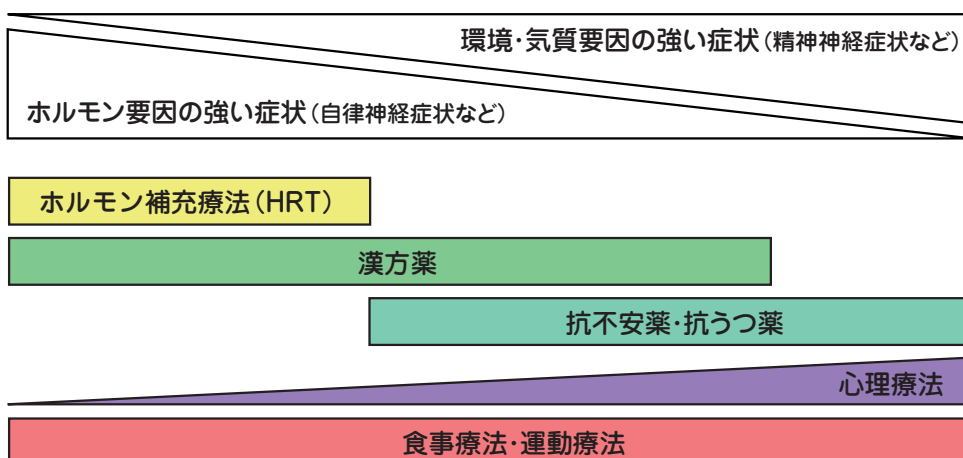
ホルモン補充療法（HRT）は、エストロゲン欠乏に伴う諸症状や疾患の予防ないし治療を目的に考案された療法で、エストロゲン製剤を投与する治療の総称です。

期待される効果・作用は、更年期障害や骨吸収抑制、骨折予防、糖・脂質代謝改善などですが、特に更年期障害における自律神経症状に対して

図1 更年期症状で多いもの

・肩こり、頸部硬直	・睡眠障害
・顔面熱感、のぼせ	・頭痛、頭重感
・発汗	・めまい
・全身倦怠感	・心悸亢進
・腰痛、関節痛、四肢痛	
・抑うつ、不安、焦燥感	

図2 更年期障害の治療



効果があるといわれています。また、HRTには禁忌症例（表1）があるため治療には問診等によりこれらの疾患の除外が必要です。

投与法は、子宮摘出後の女性ではエストロゲ

ン製剤単独投与でよいですが、有子宮者ではエストロゲンによる子宮内膜増殖症や子宮内膜癌の予防のため黄体ホルモン製剤を併用します。

表2に主な使用薬剤を示します。

③ ホルモン補充療法(HRT)の有害事象について

HRTによって起こりうる有害事象として、不正性器出血、乳房痛・乳房緊満感、乳癌、卵巣癌、肺癌、冠動脈疾患、虚血性脳卒中、血栓塞栓症のような症状があります。不正性器出血、乳房痛は最も頻度の高い有害事象で、早期かつ高率に出現するためコンプライアンス低下の原因となっています。

すべての有害事象の予防の観点から、定期的な検診が重要となります。

表1 HRT禁忌症例

①重度の活動性肝疾患
②乳癌とその既往
③子宮内膜癌、低悪性度子宮内膜間質肉腫
④原因不明の不正性器出血
⑤妊娠が疑われる場合
⑥急性血栓性静脈炎または静脈血栓塞栓症とその既往
⑦心筋梗塞および冠動脈に動脈硬化性病変の既往
⑧脳卒中の既往

表2 ホルモン補充療法(HRT)に使用される主な薬剤

剤形	一般名	商品名 (会社名)	規格	用法・用量	適応① 更年期障害 卵巣欠落症状	適応② 閉経後 骨粗鬆症
エストロゲン製剤						
錠剤	結合型エストロゲン(CEE)	プレマリン® (ファイザー/武田)	0.625mg	1日0.625～1.25mg	●	
	17β - エストラジオール (E ₂)	ジュリナ® (バイエル)	0.5mg	1日1回 ①0.5mg ②1.0mg	●	●
貼付剤		エストラーナ®テープ (久光)	0.72mg/9cm ²	1枚/2日 下腹部、臀部のいずれかに貼付	●	●
ゲル剤		ディピゲル® (持田)	1mg/1包 (1.0g)	1包を1日1回左右いずれかの大腿部か下腹部に400cm ² 範囲に塗布	●	
			ル・エストロジェル	1.08mg/2プッシュ	2プッシュを1日1回両腕の手首から肩までの広範囲に塗擦	●
錠剤	エストリオール (E ₃)	エストリール® (持田)	0.1・0.5・1mg	1日1～2回1mg	●	●
		ホーリン® (あすか)	1mg			
エストロゲン・黄体ホルモン配合剤						
錠剤	E ₂ ・レボノルゲストレル	ウェールナラ®配合錠 (バイエル)	1mg	1錠/日		●
貼付剤	E ₂ ・酢酸ノルエチステロン	メノエイド®コンピパッチ (あすか)	0.62mg	1枚/3～4日 (週2回)	●	

新任医師紹介

呼吸器内科診療医長 中村 俊信

平成25年7月より呼吸器内科に赴任いたしました中村俊信と申します。これまでは名城病院、八事日赤病院、名古屋掖済会病院、名古屋大学病院などで勤務し、急性肺炎、肺癌、気管支喘息、間質性肺炎などの疾患を中心に取り組んできました。このたび地元の名東区に戻ってまいりました。伝統ある東名古屋病院呼吸器内科に勤務できることになり、張り切っています。火曜(初診)、隔週木曜(予約)に外来は担当します。長引く咳嗽、息切れなどでお困りのかたがみえるようでしたら、是非受診してください。呼吸器専門医としての知識、技術、経験をいかして皆様のお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いします。



トピックス ②

「第4回納涼健康まつり」を開催して

管理課長 中嶋 崇広



平成25年7月20日(土)、「第4回納涼健康まつり」が開催されました。この納涼健康まつりは平成22年8月に第1回が開催され、今年で4回目を迎えます。地域の人々にも少しずつこの祭りが知られるようになり、今年も多くの来場者で賑わいました。

この納涼健康まつりは、当病院の機能を地域の人に広く知っていただくことを目的としていますが、一方、病院職員が一丸となってこのまつりをやり遂げる中で、職員間のコミュニケーションと一体感が形作られる効果もあります。

開催当日は天候にもめぐまれ絶好の「夏まつり」日よりとなりました。

この「納涼健康まつり」は職員及び学院生にボランティアとして募って実施されており、今年はリハビリテーション学院の学生66名を含む総計253名のボランティアに協力して頂きました。職員等が一丸となって東名古屋病院を支えてくれるを感じさせるひとときとなりました。

地域の人々への広報は、A4サイズのチラシを作成し、地域の町内会にお願いして各世帯に配布して頂きました。

また、当日の来場者全員に病院情報を書き込んだ「うちわ」を配布しました。「うちわ」の表面には今年の病院行事である「第9回東名セミ

ナー」、「リハビリテーション学院祭」の開催案内を、裏面には看護師募集案内を印刷し、地域の人々にアピールいたしました。

納涼健康まつりは16時に「健康チェックコーナー」で始まりました。この夏まつりのテーマが「健康まつり」ですので、毎年健康チェックコーナーを設け、「骨密度測定」、「血管年齢測定」、「酸素飽和度測定」、「ふらつき」、「血圧」、「健康相談」等を、医師、看護師、検査技師及び放射線技師等で実施しました。本年も延べ475人の方々が受診され、大盛況の内に終わることが出来ました。



▲ 近隣へ配布したチラシ



▲ 盆踊り風景

看護師募集のホームページ案内



第9回東名セミナー、リハ学院祭の案内



模擬店コーナー等のようす



17時からは本まつりが始まりました。町内会長のご挨拶に続き、職員によるバンド演奏、フルート演奏等が行われました。また、東名古屋病院副看護師長会のメンバー18人によるAKB48ならぬFKS18（副看護師長18）のダンスショーや、附属リハビリテーション学院の学生による元気な大合唱もあり、夜が更けるとともにまつりは大いに盛り上がりました。盆踊りは近隣町内会の「梅森坂おどり愛好会」の皆さんにご協力頂き、町内会との交流も深められました。

多くの夜店やゲームコーナーも設営され、上述のショーや盆踊りとともに、近隣地区から来場された方々には十分楽しんでいただけたと思います。

バンド演奏・ダンスショーのようす



当院は長い間「結核療養所」として地域の年配の方々にはイメージされてきました。また、神経難病や重障心身障害医療が結核に続きましたが、近隣の人々には一般医療機関としてだけでなく、特殊な医療を行う病院として理解されてきました。最近では、リハビリテーション医療を始め、一般医療にも力を注ぎ、近隣の人々にも気軽に利用していただける病院へと変貌しつつあります。

この夏まつりは、変わりつつある病院を人々に知ってもらうと共に、「地域に密着し、心の触れあいを大切にした医療を提供する」という当院の基本理念を、地域住民と職員に再認識してもらう機会となりました。



健康相談のようす



各健康チェックコーナーのようす



トピックス ③

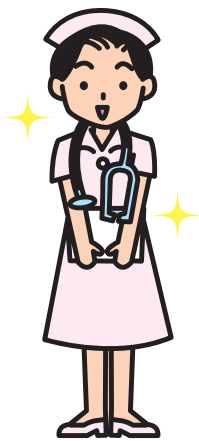
高校生 1 日看護体験

教育担当看護師長 齋藤 幸代



暑さ厳しい8月6日と7日、高校生1日看護体験を実施しました。

「おはようございます!!」現れた高校生は、こちらが圧倒されるくらいに元気でした。白衣に着替えて、髪の毛、靴下等々身だしなみを整えると、どこから見ても看護師さんです。嬉しそうに写真を撮ったり、鏡を見ている姿はほほえましく、私も白衣を始めて着用した時の喜びを思い出しました。全員更衣をすませたら、院長、看護部長とともに記念撮影。でもピースをする高校生はいません。もうすっかり気持ちは医療者なのだと感じました。



オリエンテーションの後、副看護部長による「看護師の仕事とは」、「東名古屋病院の概況」、「各病棟の看護の紹介」を行いました。みんな真剣に聞いてくれていました。その後、標準予防策として手洗い、エプロン装着、マスク装着、手袋装着を経験。見慣れないビニールエプロンに「へ〜」という感嘆の声。また血圧測定では2人で聴ける聴診器を使用し、高校生同士で血圧測定をしました。マンシェットを巻くのは難しく、どのタイミングで血圧を感知するかは至難の技のようでした。しかし聞こえると表情が途端に変わり「聞こえた〜」と無邪気にはしゃく様子はあどけなさが残りがいいかったです。

全員体験をすませた後、院内見学に向かいました。検査科、栄養科、放射線科、薬剤科、リハビリテーション科、病院にはいろんな部署、たくさんの職種があることを知り「チームで動いている」ということを学んでくれた高校生も

いました。

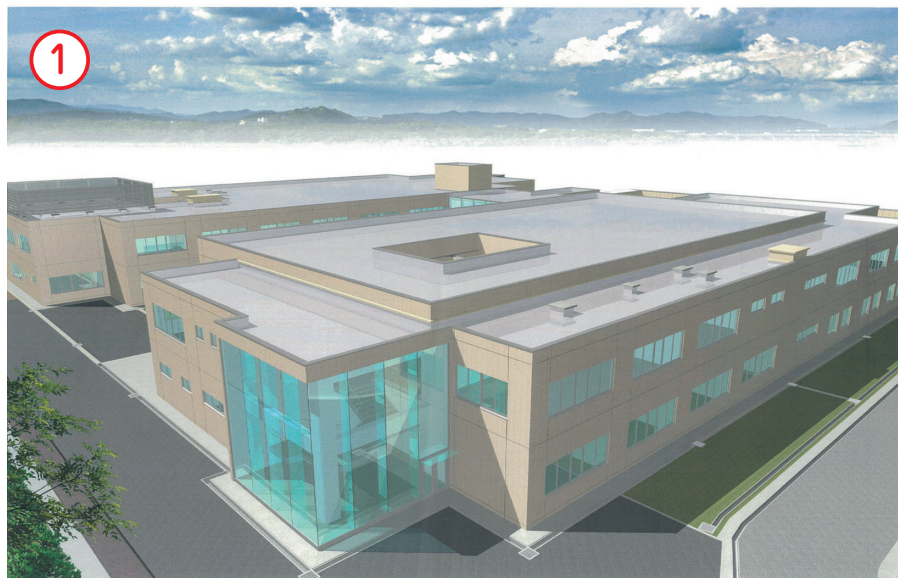
そして、いよいよ病棟での看護体験です。東2、東3、西3、西5。北1、北2病棟でそれぞれ2名〜3名が看護を体験しました。清潔援助や排泄の援助、声を出せない患者さんとの「伝の心」を使ったコミュニケーション、とろみ茶の試飲等、短時間でいろいろな経験をしました。体験後のミーティングで、「患者さんと話すときは、声の大きさや表情に気をつけなければいけないと思った。コミュニケーションが大切と思った」「看護師さんの仕事を見て、入院している自分のおばあちゃんにやってあげたいと思った」「食べさせたり、歯を磨いたり、人にやってあげるのは難しかったけど、ありがとうと言ってもらえて嬉しかった」など、素直で、感性が豊かで、優しい発言があり、こちらが「ありがとう」と言わずにはいられませんでした。そして何人かの高校生が「看護師になりたいと思いました」と言ってくれたことは最高の喜びでした。

自分が看護師になろうと思った頃を思い出し、看護師という職業に誇りを持てた2日間でした。高校生のみなさん、ありがとうございました。そして、いつの日か東名古屋病院で一緒に看護しましょうね。



ぬくもりサポート館 平成25年12月オープン

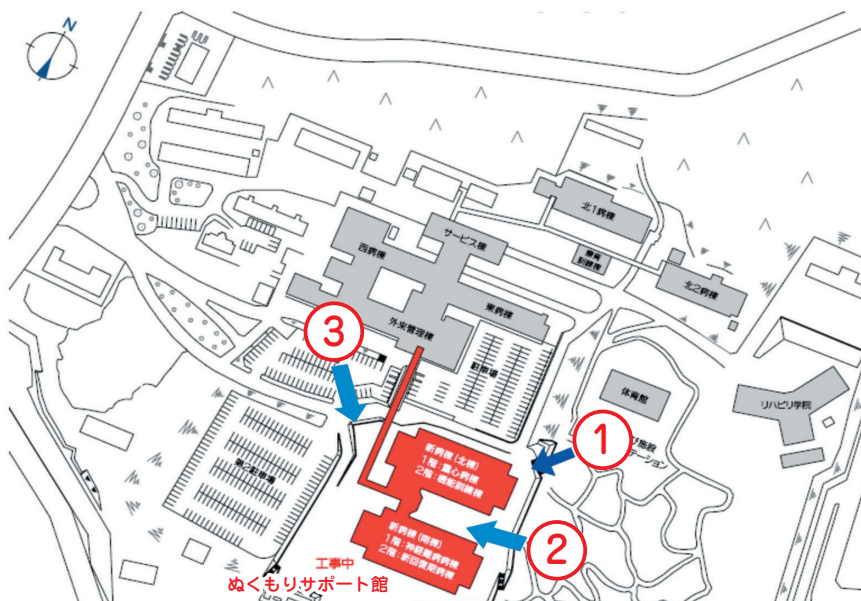
昨年9月の土地造成から始まった病棟等更新築工事も順調に進み竣工の時期を迎えることになりました。当建物には、現在の回復リハビリテーション病棟、重症心身障がい児（者）病棟、神経難病病棟の一部及びリハビリ訓練棟が移転することになります。次号に特集を予定しております。



工事中の当院屋上からの全景



工事中の内部の状況



外 来 案 内

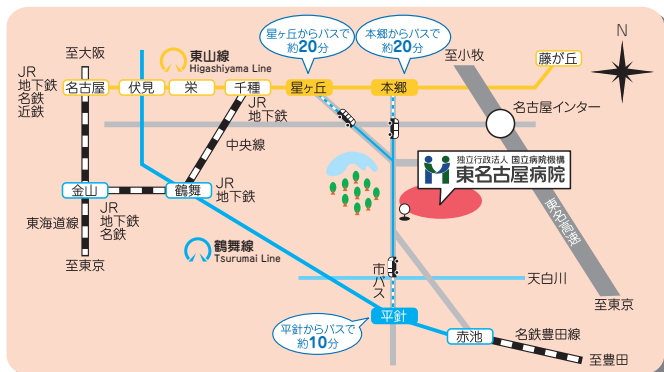
■診療受付時間	午前8時30分～午前11時まで（緊急の場合はこの限りではありません）
■診療開始時間	午前9時～
■休 診 日	土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）
■初診時の特別料金	他の医療機関等からの紹介ではなく、直接当院に来院された患者さまは、初診にかかる費用として、2,100円（税込）をいただいております。ご了承下さい。 ただし、緊急その他やむを得ない事情により他の医療機関からの紹介によらず来院された場合にあってはこの限りではありません。

外来診療担当医表

（平成25年10月1日現在）

診 療 科	月	火	水	木	金
呼 吸 器 内 科	足立 崇	中村 俊信	林 悠太	中川 拓	垂水 修
	垂水 修	清水 信	田野 正夫	足立 崇 第1・3・5 中村 俊信 第2・4	林 悠太
	中川 拓	山田 憲隆	中川 拓 第1・3 小川 賢二 第2・4・5	小川 賢二	長谷川万里子
循 環 器 内 科	野田 浩範	野田 浩範	山本 春光	野田 浩範	山本 春光
神 経 内 科	饗場 郁子	片山 泰司	犬飼 晃	田村 拓也	代務医師
	横川 ゆき	代務医師	後藤 敦子	齋藤由扶子	見城 昌邦
	犬飼 晃	齋藤由扶子	横川 ゆき 第1・3・5 見城 昌邦 第2・4	饗場 郁子	後藤 敦子 第1・3・5 田村 拓也 第2・4
消 化 器 内 科	横井 美咲 第1・3・5 平嶋 昇 第2・4	高橋 宏尚	横井 美咲	小林 慶子	高橋 宏尚 小林 慶子 （交代制）
呼 吸 器 外 科		山田 勝雄 8:30～10:30	山田 勝雄		
外科・消化器外科	渡邊 正範	加藤 俊之	渡邊 正範	加藤 俊之	渡邊 正範
肛 門 外 来	渡邊 正範			加藤 俊之	
乳 腺 外 科			遠藤登喜子 13:30～16:00	小川 弘俊 13:30～16:00	
整 形 外 科	小川 義和				
	金子真理子	大場 満成	衛藤 義人	金子真理子	大場 満成
リ ウ マ チ		大場 満成	衛藤 義人		大場 満成
脳 神 経 外 科					竹内 裕喜
泌 尿 器 科	岡村 菊夫		青田 泰博		岡村 菊夫
女性泌尿器科外来			岡村 菊夫 13:30～16:00		
精 神 科					宇佐美 敏
総 合 内 科	間宮 均人	内海 眞	間宮 均人	内海 眞	村瀬 孝司 第1・3・5 山川 文子 第2 山田 努 第4
血 液・腫 瘍 内 科	神谷 悦功	朴 智栄	清水 一之	神谷 悦功	清水 一之
内 分 泌 内 科				大竹 裕子	
小 児 科	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子
皮 膚 科	清水 真		古岡麻里子	田中 伸 第4 12:45～14:45	長谷川春奈
歯 科 口 腔 外 科	奥村 秀則	奥村 秀則	奥村 秀則 午前 菱田 純代 午後（第3水曜休診）	奥村 秀則	奥村 秀則
ド ッ ク	外来人間ドック （予約制）				

※予約制は再来診の場合のみです。初診の場合は通常どおりの診療となります。
※救急診療は、時間外・休日も行っていますので、時間外窓口にご連絡下さい。（052-801-1151）
※当院では、毎週月曜日に外来人間ドック（予約制）を行っていますのでご利用下さい。
※セカンドオピニオン外来（予約制）を行っていますのでご利用下さい。
※小児科は完全予約制です。
※女性泌尿器科外来・乳腺外科の受付時間は15:30までとなっております。



- 地下鉄東山線星ヶ丘駅下車
 - ・市バス③番のりば 東名古屋病院行き 梅森荘行き } 約15～20分 東名古屋病院にて下車
 - ・星ヶ丘よりタクシーにて約15分
- 名鉄豊田新線・地下鉄鶴舞線赤池下車
 - ・タクシーにて約8分
- 地下鉄鶴舞線平針下車
 - ・市バス①番のりば本郷行き約10分 東名古屋病院にて下車
 - ・タクシーにて約8分
- 地下鉄東山線本郷駅下車
 - ・市バス①番のりば地下鉄平針駅行き15～20分 東名古屋病院にて下車
- 東名高速道路名古屋インターより車で約20分